

キャラクター名 _____ プレイヤー名 _____

シンドローム	ノイマン		ワークス	大学生		カヴァー	小学生
	バロール						
オプショナル			年齢			性別	
	覚醒	生誕		衝動	自傷	初期侵食率	35%
出自	天才児	経験	大きな転機	邂逅	師匠		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	0	1		1	行動値	14
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	14
精神	5	1	0			6	戦闘移動	19
社会	2	0	0			2	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	8		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：	2		芸術：			知識：レガイド	2		情報：学問	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
1+2+3+4	R C	10r+8		15		
1+2+3+4	R C	10r+8		19		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		口評会下		口評会上	
イリーガルモービル		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ タス 消費
		両親	P	N	
		秋津 若利	P	N	
		宵街 ヒバナ	P	N	
		閃クローン	P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	

飛び級で大学に通う天才兒。
ノイマンによる天才的な頭脳とオルクスによる因子を介した意動力を持つ。
生き残るために「警醒」したオーバーマードであり、無意識に身体制御の全て、それこそそらくことから自をする事、心臓の鼓動すらも意動力を身体を動かす事で代替!

始終筋肉付いていない体で驚異的な身体能力を誇り、常人を超越した頭脳すら備えた彼女はやがてUGNの目に留まり、穏当な接触を経て自分がオーヴァードである事を自覚。

能力制御の訓練を積み、初めて彼女が念動力無しで立ち上がった時に感じたのは——感動だった。

白鳥の体重を支えるだけではなく、杖の上に歩く力もなければならぬ。白鳥は重く感じることのない強む軽妙

自身の体重を支えるにだけ精一杯の足、少し歩けばはるれる足、これまで感じしたことのない弾む鼓動。全てが念動力頼りだった頃には無かった疲労と負担。今まででは望めば何でも出来たのに、自分の力が及ぶことしか出来ないままならなさ。それら全てが生きているという実感となり、彼女の心に強く刻まれた。

それ以来彼女は日常生活では極力怠動力を使わず、何度も疲労困憊で倒れながらも日常を楽しんでいる。

カヴァー／ワークス： 任意/UGN 関係者
シナリオロイスト：PC1 or 宵街 ヒバナ P/N：友情/隔意

君には大切な友人がいる。同じくUGNに所属する【PC1】、そして宵街ヒバナだ。
君は二人が特別な関係であることを知っていると共に、二人の共通の友人として良好な関係を築いている。

そんな若達が任務から帰還したある夜、彼女は気を失い倒れこむ。
UGN 傘下の病院に運ばれた彼女は難病の「SOL」にかかったのだという。